令和7年10月22日

## 信州新町美術館 特別展

## 「ながのしアチコチよこいさ~ん ~横井弘三没後 60 年展」



市民に愛され続ける画家・横井弘三(1889~1965)の没後 60 年を記念し開催する展覧会です。終の棲家となった南県町、散策路だった善光寺界隈、長期滞在した信州新町の 3 地域に焦点を当て、横井さんと人々との交流を紹介するとともに、油彩画・焼絵など約 70 点を展示します。







信州のお寺 1961年



スイカを食べる自画像

- 1 内 容 横井弘三は、素朴で情愛に満ちた画風から「日本のアンリ・ルソー」と呼ばれ、大正期に中央画壇で活躍した画家です。昭和19年に疎開し、亡くなるまでの約20年間を長野で過ごしました。本展では、横井が長野で描いた作品の数々とその所蔵者とのエピソードを紹介しながら、今も市民に愛され続ける画家・横井弘三の人物像に迫ります。
- 2 開催期間 会期:令和7年10月18日(土)~令和8年1月25日(日) 休館日:月曜日(祝休日を除く)・祝休日の翌日(土・日・祝日の場合は開館) 年末年始(12/29~1/3)
- 3 場 所 信州新町美術館 第2・3展示室
- 4 開館時間 9:00~16:30 (入館は16:00まで)
- 5 入館料 一般500円、高校生300円、小・中学生200円(土曜日は小・中学生無料)
- 6 その他 ギャラリートークなどもあります。※詳しくはホームページをご覧ください。

観光文化部 長野市立博物館(信州新町美術館)

(館長)檀ノ原 敬

(担当)前澤 朋美

TEL: 026-262-3500 FAX: 026-262-5181 E-mail: museum-shinmachi@city.nagano.lg.jp

## FEEL NAGANO, BE NATURAL